



【4・6年】花火師の方から学ぶ

昨日、4・6年生が「未来型教育推進事業～花火師の方のお話を聞こう～」のオンライン授業に参加しました。市の教育委員会が進める未来型教育推進事業では、本物にふれたり、その道のプロから直接学んだりすることを重視しています。そこで、今回、本校では、この地方に江戸時代から受け継がれてきた三河花火の製作に携わる花火師の方から、花火づくりについての工夫や努力、それにかかる思いなどをお聞きしました。オンラインで行ったメリットを生かし、通常では安全性の面から見学ができない花火工場での作業の様子もを見せていただくことができました。子供たちは、どのようにして花火が作られていくのか、花火の仕組みはどうなっているのかなど、花火師の方の話に大いに注目していました。話が終わった後も、どの学級からも花火にまつわる様々な質問が出され、関心の高さがうかがわれました。また、6年生の「どんな花火を作っているときが一番楽しいですか？」という問いに対して、花火師の方は「新作の花火を作っているときが一番わくわくします」と答えられ、長年に渡る伝統を大切に受け継ぎながらも、時代の流れに沿って新たなことに挑戦されている姿勢がよく伝わってきました。この姿勢は、未来を生きる子供たちにとって、大切な心の指針になったと思います。



▲花火の仕組みに見入る4年生



▲花火工場からの中継に注目する6年生



【PTA 奉仕活動】ご協力ありがとうございました

今朝は、この冬一番の冷え込みとなり、とても寒い日でした。そんな中でしたが、PTA ワンチーム活動（奉仕活動）を開催したところ、多くの保護者の方がご来校くださり、子供たちと一緒に学校をとてきれいにさせていただきました。これで清々しい気持ちで新しい年を迎えることができそうです。ご協力に心より感謝いたします。



▲子供たちと保護者が協力して学校をきれいに



【8組】和やかな交流会

本日、8組の子供たちが、岡崎特別支援学校の児童1名と、7月に引き続き2回目の交流会を行いました。自分たちが作ったプレゼントを交換したり、ゲームを楽しんだりして、とても和やかに交流できました。



▲プレゼント交換「何がもらえるかな？」